

岐阜県職員倫理憲章企業誘致課実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり企業誘致課実行計画を定めます。

令和8年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。特に企業誘致や工業用地の確保にあたっては、市町村等関係者と連携して法令遵守に努めます。
- 過去の不祥事案を題材に、職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課されている現実について、職員の認識を深めます。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事業の実施にあたっては、常に県民の目線でその必要性、費用対効果等を検証し実施します。また、社会情勢、経済環境の変化に対応し、事業を柔軟に見直します。
- 職員の時間管理意識の徹底や管理職員による組織マネジメント・職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務を縮減します。
- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の削減、文書管理システム、電子メールの有効活用や両面コピー、縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の削減などにより、経費削減を徹底します。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 企業誘致の推進に向けて、新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的にを行い、毎日収集した情報を職員全員で回覧して情報共有を図ります。
- 研修には積極的に参加し、専門的な能力・知識の向上を図ります。また、お客様には職員誰もが対応できるよう、職場研修等を活用して全ての職員が課の業務に必要な能力、知識を習得するよう研鑽に努めるとともに、職場内の整理整頓、働きやすい執務環境の整備に努めます。
- 企業誘致情報などはメールなどを活用し関係者全てが情報共有できるようにします。また、必要な情報はデータベース化するなどして質の高い行政サービスに努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れる体制をとり、半年ごとに情報伝達訓練を行います。
- 職員の情報セキュリティに対する意識を醸成し、企業誘致情報等の取扱いに細心の注意を払います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。特に不都合な情報ほど隠すことなく即座に上司に報告します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、所属長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析や、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。
- 発生した問題に対しては、正確に情報を把握するとともに、隠すことなく上司に報告し、公表します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 上司は部下の意見に対し真剣に取り組むなど、部下が意見を上申しやすい環境づくりに努めます。
- 職場研修や打ち合わせなどでは、自由に議論できる環境づくりに努めます。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・地域での活動に積極的に参加します。
- ・環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等(地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等)に参加するとともに、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 早く家庭に帰る日や年休促進の取り組みを積極的に進め、職員が家庭との団欒、地域活動への参加など身近な情報・課題を得やすい環境づくりを行います。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 誘致した企業に積極的に出向いて進出後の支援に努めるとともに、意見・要望を積極的に聴取し、政策立案、事業活動に活かします。
- 企業や経済団体関係者と積極的に意見交換し、現場の意見を政策立案、事業活動に活かします。